

富貴は青年時代に握れ

平町城山隱士

諸君此世の中で何が一番欲捨て去り、「又其の道を以て... 富貴は青年時代に握れ... 身を起して我が國の財界及...

平警察署の一苦勞

約三倍に殖えた要視察人

御大典前の特別警戒

愈々旬日後に迫つた御大典... 御大典前の特別警戒... 約三倍に殖えた要視察人...

浮世はなまぬ

或る東京新聞で見たこと... 浮世はなまぬ... 父親は毎晩飲酒して居る...

祝創刊

- 入山炭礦人夫請負業 菅野彌助
入山炭礦積込組長 森田寅之助
入山炭礦積込組長 上野源太郎
入山炭礦積込組長 星野辰吉

例んであらふか、晩酌は飲是等の子弟は上から下まで... 浮世はなまぬ... 父親は毎晩飲酒して居る...

石城郡内郷村金坂 精肉販賣 松山忠治郎

クリーニング 海老原洗濯店

各種提灯商 平町丁 スガノヤ提灯店

平町南町 御料理 喜久の家

突！怪！

新川改修延期 螢雪會工事繼續運動

つたのである今や黙して居る時ではない延期とか中止とかされてから騒いだのはだめだ、今から改修される事を望むものである聊か愚辭を述べて町民諸君の奮起を望んで止まらぬ。

多く勿論生活の安定がなければ何事も成し得ないから、安定精神の修養に俟つ人である、衣食足りて禮節を心懸け次第に濃厚となるもて農家の収入は減じ困憊を表彰する事となり石城養蠶人心の不安から起るのである、政府の米穀獎勵會より會長木田藤次郎

御大典奉祝に方りまして

國民の齊しく壽ぎ奉る御即位の大禮も愈々旬日に近きました

此曠古の御盛儀と記念し奉る爲に種々の記念品が謹製されました 時計に装身具に 何れも皇室の無窮と瑞祥とを表徴し奉るものにて技術亦精巧な極めて居ります。幸に御注文の榮を賜らん事を御願致します

平町三丁目

大谷時計店

電話一九番

ち……痔の

一大最新薬の發見

高級内服薬

ダイサン錠

平町六丁目

特約店 山野邊藥局

良品廉賣に勝る商略なし

磐城平町五丁目

磐城セメント株式会社特約代理店

和洋銅鐵 釜屋商店

諸橋久太郎

電話 九番 一三九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は久の生命なり

醬油品附大賣出し

奉祝 御大典 九升樽詰 十月二十日ヨリ 半樽詰 十一月十日マデ 一升樽詰

醸造元 鹽屋山崎合名會社營業部

電話一〇番

電話一〇番

御大典記念

全國工商博覽會に於て銀牌受領

たしを期し

期節向御集會用折詰
御祝儀用折詰
鯉節籠入折詰
御土産薩摩揚籠詰

大々の勉強致します

平町二丁目

藤市蒲鉾店

店主遠藤市松

電話三〇五番

鯉子の御用は

平町胡摩澤

養魚所に限る

一寸五分より五寸まで
飼育数三十萬尾
奉仕の特價大勉強
多数御注文の際は遠近に不拘御届
けもいたします

申込所は左記へ願ひます

平町胡摩澤 大方商店

青果問屋 高田西之助

同町 小川屋商店

平橋越小路 石屋商店

青果問屋 高木屋商店

平町紺屋町 青果問屋

平町三丁目 青果問屋

御大典記念 大賣出し

磐城平町一丁目
各國漆器 家具類販賣 和久井屋漆器店
電話四〇五番

蒲鉾店開業廣告

私事二十数年間藤市蒲鉾店に在つて其製造に従事いたし居り候處今回獨立して蒲鉾製造販賣する事に相成候。材料風味共一層吟味いたす考に候間何卒藤市蒲鉾店同様御最負御引立の程伏して奉懇願候

蒲鉾類一式、御祝儀物一式
さつまあげ、吉原串あげ
電話一四一番へ御申越次第迅速配達致します

平町一丁目

鯉節蒲鉾 折詰仕出し 藤寅

店主菊地寅次郎

平町古鍛冶町

青山易斷所

青山而象



芳醇 無比 釀造本舖 永山酒造店

配達敏速 平驛前通 永山酒造店小賣部
電話二〇七番